

各 位

上場会社名 太平洋興発株式会社  
 代表者 代表取締役社長 板垣 好紀  
 (コード番号 8835)  
 問合せ先責任者 経理部長 高橋 光幸  
 (TEL 03-5830-1602)

2019年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2018年5月11日に公表しました2019年3月期第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)の業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異(2018年4月1日～2018年9月30日)  
 連結業績予想数値と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	14,900	230	120	10	1円29銭
今回実績(B)	15,789	432	345	233	29円97銭
増減額(B-A)	889	202	225	223	
増減率(%)	6.0	87.8	187.5	—	
(参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	16,105	424	344	219	28円22銭

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 差異の理由

2019年3月期第2四半期累計期間の連結売上高は、個別の輸入炭販売単価が上昇したこと並びに建設工事を行う連結子会社の工事の受注が前倒しとなったことを主因に、当初の業績予想数値を上回りました。

また、連結の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、個別の輸入炭販売の粗利率が上がったこと並びに建設工事を行う連結子会社の工事の受注が前倒しとなったこと、さらに有料老人ホームを運営する連結子会社の介護職員・看護師の人数が計画より減少したことによる人件費減等により、当初の業績予想数値を上回りました。

なお、通期につきましては、前回公表値(2018年5月11日公表)を据え置いております。今後、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

以 上